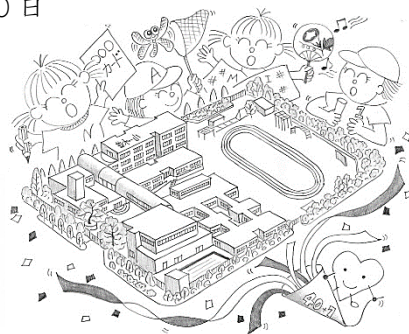


# 並木通信

わたしの生活は わたしが創ります



あいさつで こころゆた 心豊かな いちにち 一日を！

校長 まつざき 松崎 ゆりこ 由里子

## あいさつ 合言葉

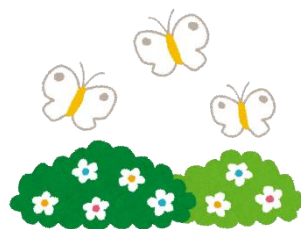
あ…あいてをみて  
い…いつも  
さ…さきに  
つ…つづけて

新緑しんりよくが美しい季節うつくとなりました。個別支援学級きせつをのぞいたら、卵たまごから生まれたばかりのモンシロチョウの幼虫ようちゆうがキャベツの葉はについているのを見せてくれました。体長たいちゆう1ミリメートルにも満たない小さな体からだをくねらせて動く様子ようすがかわいらしかったです。これからどのように成長せいちゆうしていくのか、楽しみたのみです。

さて、4月最初の朝会がつさいしよで、あいさつちゆうかいの話はなしをしました。昨年私が話したあいさつさくねんわたしの合言葉はなを見事あいことばに言い当てる子どもたちが多く、驚おどろきました。そこで、自分じぶんから「さきに」「いつも」あいさつしている子に、どうしてできるのか、インタビューをしてみました。「じぶんからあいさつすると気持ちきもちがいい。」「相手あいてから、あいさつかえが返ってくるのがうれしい。」とのこと。あいさつとおを通して、相手あいてと心こころが通じ合ったり、相手あいての存在そんざいを大切たいせつにすることで自分じぶんも大切たいせつにしてもらえたり…。そんなコミュニケーションのよさ、楽しさたのを実感じっかんしているから、「いつも」「さきに」あいさつあができるのだなああらたと改めて思いました。

並木中なみきちゆう・富岡東中とみおかひがしちゆうブロックでは、平成21年度へいせい、5校ねんど（並木第一小なみき、中央小ちゆうおうしゆう、第四小だいよんしゆう、並木中なみきちゆう、富岡東中とみおかひがしちゆう）の子どもたちに、並木のまちのスローガンづくりを呼びかけました。その時決まったスローガンは、「あいさつで 笑顔えがおかがやく 並木のまちに」です。これもとても素敵なみきですが、平成30年へいせい、スローガンの見直しみなおを行うことになり、なんと、本校児童ほんこうじゆうの考えたスローガン、「あいさつで こころゆた 心豊かな ついで 一日を」が選ばれました。以後、5校では、この言葉ことばを大切たいせつに、あいさつ運動うんどうに取り組んでいます。学校内だけでなく、あちらこちらであいさつが交かわされ、心豊こころかに一日を過あごすことのできる、そんなまちにしたいという願ねがいをこめて、これからも取り組とんでいきます。

雨上がりの澄んだ青空のもと、応援団の大きな声おうえんだんが響おおき渡こまっています。5月23日の並一カップおお（運動会）でも、互ひいに応援なみちしたり、励たがましたりする声掛おうえんけがたくさん聞きかれることを期待き待たいしています。



あいさつで 心豊かな 一日を！